

CYRANO DE BERGERAC

シラノ・ド・ベルジュラック

原作の物語

鼻の大きなシラノは、従妹のロクサヌを愛していたが、彼女は美貌のクリスチャンを愛していた。シラノは自分の想いをロクサヌに伝えるため、クリスチャンの恋文を代わりに書き、ロクサヌは、その恋文の素晴らしさにクリスチャンを深く愛するようになる。

やがてクリスチャンは、ロクサヌが愛するのが自分ではなく、シラノの書く恋文であると知り、自ら望んで戦死する。クリスチャンが死んだために、ロクサヌは尼寺に入る。シラノはロクサヌを訪ねるが、その際にシラノがクリスチャンの最後の手紙をそらんじているのがわかり、ロクサヌは自分が愛していたのはシラノだったことを知るのだが…。

フランスの劇作家エドモン・ロスタンによる日本人にも馴染みの物語が、この作品では日本人作家の書いた世界として表現されます。作家としての生活と彼が書きつつある出来事が交錯し、作家である人間と作品の中の人物(シラノ)が二重写しになって存在するという構成です。東西の文化の要素がぶつかりあって生まれる、鈴木忠志独自の劇的な舞台が展開されます。



鈴木忠志・SCOT の公式サイト
www.scot-suzukicompany.com

【お問い合わせ先】

富山県利賀芸術公園

〒939-2513 南砺市利賀村上百瀬 48

TEL (0763) 68-2028 FAX (0763) 68-2926

URL: <http://www.togapk.net>

e-mail: togapk@p1.tst.ne.jp

富山県高岡文化ホール

〒933-0055 高岡市中川園町 13-1

TEL (0766) 25-4141 FAX (0766) 25-4332

URL: <http://www.kenminkaikan.com/takabun/>

e-mail: takabun@p1.coralnet.or.jp